

2007 年度春の三者総会議案書

2008 年度三者事務局校・総合研究大学院大学

2008 年 3 月 23 日

於：近畿大学・東大阪キャンパス

目次

1	2008 年度三者センター校 (名古屋大学)	['08/03/10 現在]	1
1.1	収入予定		1
1.2	支出予定: 各役職校からの予算申請を元に作成		2
1.2.1	各三者役職校の支出予定項目		2
1.2.2	各パート役職校の支出予定項目		3
1.2.3	ワーキンググループの支出予定項目		4
1.3	修正点のまとめ		4
1.4	諸連絡		4

1 2008 年度三者センター校 (名古屋大学) ['08/03/10 現在]

文責：羽場一基 (名古屋大学)

三者センター校から、2008 年度夏の学校の「修正予算案」を提出し、三者総会による承認を求めます。

1.1 収入予定

(1) 前年度繰越金：¥1,440,612 (確定)

(2) 参加費^{*1} (参加者が 300 名の場合)：¥4,000×300 = ¥1,200,000 (予定)

(3) 外部団体への援助・協賛申請 (前年度と同様, 内訳は下表)：¥950,000 (予定)

団体名	内容	今年度申請額	状況
基礎物理学研究所	講師旅費, 出版費 ^{*2}	500,000	承認
素粒子論グループ	旅費補助	450,000	承認
核物理研究センター (RCNP)	協賛	0	申請中
原子核談話会	協賛	0	申請中
高エネルギー物理学研究者会議	協賛	0	申請中
申請額合計		950,000	

^{*1} 参加費は暫定的に昨年と同じ 4,000 円として計算。

^{*2} 出版費 (ポスター印刷費として使用予定) は上限 10 万円まで使用可能。

収入合計：(1) + (2) + (3) = ¥3,590,612

1.2 支出予定：各役職校からの予算申請を元に作成

役職校	担当大学	今年度予算案	前年度決算額
三者センター校	名古屋大	16,000	660
三者事務局	総研大	0	0
三者準備校	東京大	450,000	151,001
三者名簿校	千葉大	0	0
素粒子論パート事務局	金沢大	0	0
素粒子論パート準備校	大阪市立大	23,000	19,632
原子核パートセンター校	九州大	0	0
原子核パート準備校	京都大	16,000	0
高エネルギーパート準備校	大阪大	0	425
セクハラ対策 WG	-	0	-
(役職校経費小計)		(505,000)	(171,718)
講師旅費*		400,000	477,740
ポスター印刷費		100,000	22,260
学生旅費補助†		1,300,000	1,262,140
次年度繰越金		1,285,612	1,440,612
総計		3,590,612	3,374,470

* 講師旅費は基研からの運営費交付金 50 万円から実際のポスター印刷費を引いた額を使用する。

† 学生旅費補助額は暫定的に 130 万円として計算した。実際の補助額とは異なる可能性がある。

1.2.1 各三者役職校の支出予定項目

- 三者センター校 (名古屋大学)

申請項目	申請額
振込手数料	3,000
春の三者総会出席のための旅費	13,000
申請額合計	16,000

- 三者事務局 (総合研究大学院大学)

申請項目	申請額
コピー代	0*
申請額合計	0

* 研究室のコピー機を使えるため。

- 三者準備校 (東京大学)

申請項目	申請額
下見・交通費	0
施設使用料金	200,000
コピー代	120,000
文具代	30,000
通信費	30,000
郵送費	40,000
払出し手数料	30,000
申請額合計	450,000

- 三者名簿校 (千葉大学)

申請項目	申請額
なし	0
申請額合計	0

1.2.2 各パート役職校の支出予定項目

- 素粒子論パート

- － 素粒子論パート事務局 (金沢大学)

申請項目	申請額
なし	0
申請額合計	0

- － 素粒子論パート準備校 (大阪市立大学)

申請項目	申請額
録音・録画関係費	13,000
機材送料	6,000
消耗品代	2,000
研究会費	2,000
申請額合計	23,000

- 原子核パート

- － 原子核パートセンター校 (九州大学)

申請項目	申請額
なし	0
申請額合計	0

- － 原子核パート準備校 (京都大学)

申請項目	申請額
コピー代	2,000
郵送代	10,000
文房具代	4,000
申請額合計	16,000

- 高エネルギーパート

- － 高エネルギーパート準備校 (大阪大学)

申請項目	申請額
なし	0
申請額合計	0

1.2.3 ワーキンググループの支出予定項目

- セクハラワーキンググループ

申請項目	申請額
なし	0
申請額合計	0

1.3 修正点のまとめ

2006 年度秋の三者総会議案書における予算案からの主な修正点は以下の通りです。

修正項目	修正後	修正前
三者センター校申請額	16,000	3,000
前年度繰越金	1,440,612	1,452,072
収入合計	3,592,612	3,602,072
役職校経費小計	502,000	492,200

1.4 諸連絡

口座の開設: 経費の振込みが必要となる各役職校は、振込みに使う郵便口座か銀行口座を用意して下さい。振込み手数料を考えると郵便局の口座の方が望ましいかと思えます。

領収書の提出: 夏の学校の決算時には予算のすべての支出に対して領収書を提出して頂きます。領収書の但し書き、品名等はできるだけ具体的に書いて予算の各項目との対応関係がはっきり分かるようにして下さい。領収書の宛名は「原子核三者若手」です。不明な点は三者センター校・名古屋大学

名古屋よぬば対策本部 e-mail: yonupa-domatsuri@eken.phys.nagoya-u.ac.jp

まで問い合わせして下さい。

講師旅費の交渉・連絡: 講師の方への旅費補助等についての連絡は、三者センター校(名大)が一括して行います。各講師の方への連絡は5月頃になる予定です。